学部 / 人間科学領域 / 人間の理解
科目コード：110104

心理学 Psychology

担当教員	松田幸久				
実務経験					
開講年次	1年次前期	単位数	2	授業形態	講義
必修・選択	必修	時間数	30		
Keywords					
学習目的・目標	心理学において、「こころ」とは感覚・知覚、記憶、思考・判断、感情、生活、発達などの作用とその過程を意味する。本授業では人の心が有する機能、特徴をについて修得することを目的とする。本授業を通じて、心について理解し心理学的な問題解決能力の修得を目指す。				

授業計画・内容

回	内容
1	ガイダンス：概要と本授業のルール
2	心を変える、心が変わる、ということ
3	認知機能（１）：感覚・知覚１
4	認知機能（２）：感覚・知覚２
5	認知機能（３）：認知
6	認知機能（４）：選択的注意
7	認知機能（５）：記憶
8	認知機能（６）：性格・パーソナリティ
9	社会行動（１）：集団の力１
10	社会行動（２）：集団の力２
11	社会行動（３）：認知的斉合性１
12	社会行動（４）：認知的斉合性２
13	医療場面（１）：神経・生理
14	医療場面（２）：発達
15	医療場面（３）：心理臨床

教科書	授業で配付する資料をテキストとする。
参考図書等	「心理学第６版」(医学書院). 「基礎から学ぶ認知心理学」(有斐閣ストゥディア)
評価指標	授業ごとの提出物・レポート30%、定期試験70%で評価する。
関連科目	
教員から学生へのメッセージ	近年、心理学といえば「心のケア」などの臨床的学問と思われることがおおくなっています。実際はそれのみではなく、人が持つ機能としての心について、科学的に検証し、その実態を解明していく学問です。 本授業を通して、人間の心、意識、自由意思と思っている存在が不確実であること（いい加減であること）に気づき、そんななかでも確かであることは何なのか、など自身について考えを巡らせてください。